

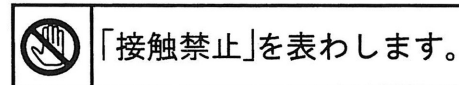
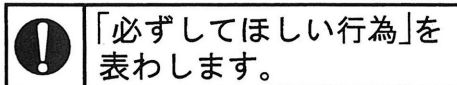
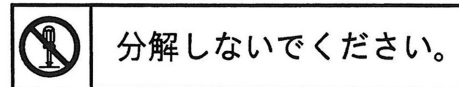
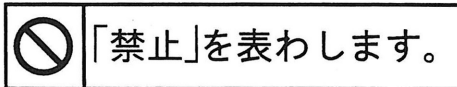
人検知センサーつき
シーリングライト

LC12612H-T [屋内用]

LC12612H-H [屋内用]

このたびは日立白熱灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 本文中の「図記号」の意味は次の通りです。



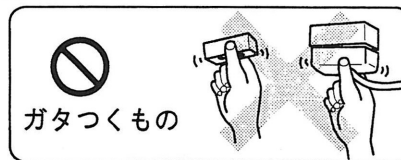
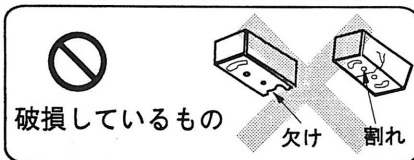
安全上のご注意

警告

- このような場所には、取り付けないでください。（この器具は天井面取り付け専用です。）
*器具落下の原因となります。



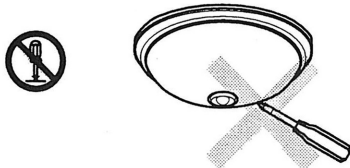
- このような配線部品に取り付けないでください。
*感電・火災・器具落下の原因となります。



電気工事店に依頼して
配線部品を交換してく
ださい。

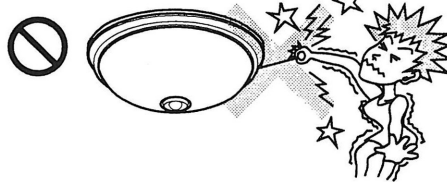
- 器具の改造、構成部品（ソケット・センサーなど）の交換はしないでください。

*感電・火災・落下などの原因となります。



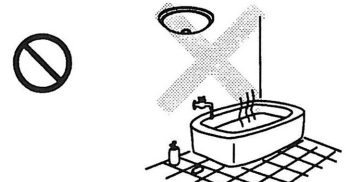
- 器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まないでください。

*感電の原因となります。



- 湿気の多い場所や温度の高い場所（35℃以上）では使用しないでください。

*感電・火災の原因となります。

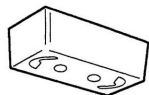


注意

- 定格電圧 交流100V以外で使用しないでください。
*過熱し、火災の原因となります。
- 湿気の多い場所や温度の高い場所（35℃以上）では、使用しないでください。
*感電、火災の原因となります。
- 器具を布や紙などで覆わないでください。
*過熱し、火災や器具の変形による落下の原因となります。
- 調光器（当社商品名ライトロール）などによる調光使用はできません。
*過熱し、火災の原因となります。
- お手入れの際や、ランプ交換の際は、必ず電源を切ってください。
*感電の原因となります。
- この器具は、屋内専用です。屋外で使用しないでください。
*感電、火災の原因となります。

器具を取り付ける前に

●天井にこのような配線部品がついている場合は、ご家庭でも手軽に器具が取り付けられます。



角形引掛シーリングボディ



丸形引掛シーリングボディ



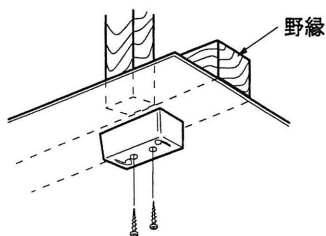
埋込形引掛シーリングローゼット

❗ あらたに、配線部品を取り付ける場合は、電気工事店（有資格者）に取り付け工事を依頼してください。（しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。）

電気工事店（有資格者）のかたへ・・・下記 **A** **B** で取り付ける場合のご注意

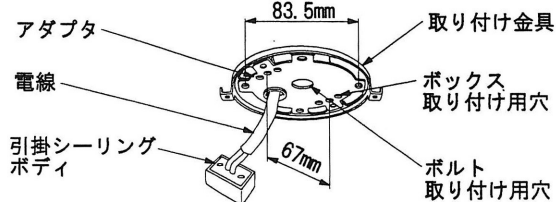
A あらたに角形引掛シーリングボディを取り付ける場合

- 電線を接続し、付属のなべ皿木ねじ2本で野縁などの補強材のある所に取り付けてください。



B ボックス類に取り付ける場合及びボルトで取り付ける場合

- 取り付け金具とアダプタの取り付け穴を使用してください。

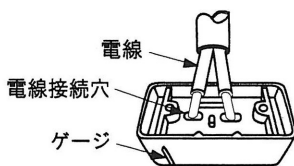


❗ プラスチック製ボックスには、取り付けしないでください。落下の原因となります。

付属の角形引掛シーリングボディへの電線接続方法

接続のしかた

- 電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。



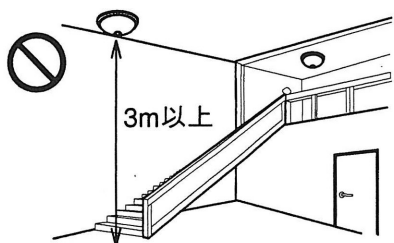
解除のしかた

- ⊖ドライバーを電線はずし穴に強く差し込んで、電線をひっぱってください。

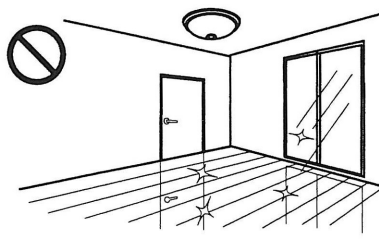


器具取り付け上のご注意

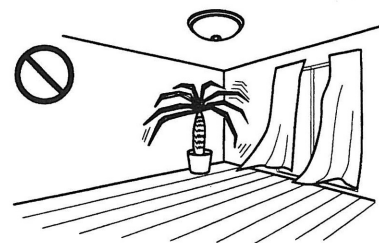
- この器具は人の動きなどの温度変化を検知して点灯します。
*検知範囲内に熱源や動くものがあると人がいなくても点灯することがあります。
*静止している人は検知しません。
- 誤動作の原因となりますので下記のような場所には取り付けないでください。



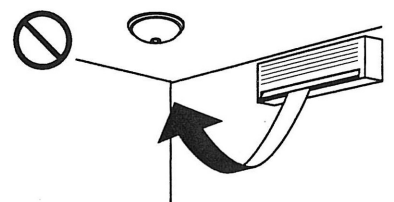
取り付け高さが3m以上の場所



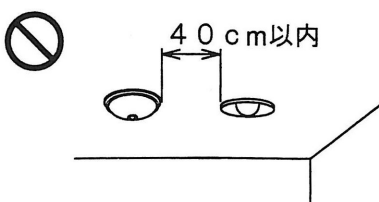
床面の反射が強い場所



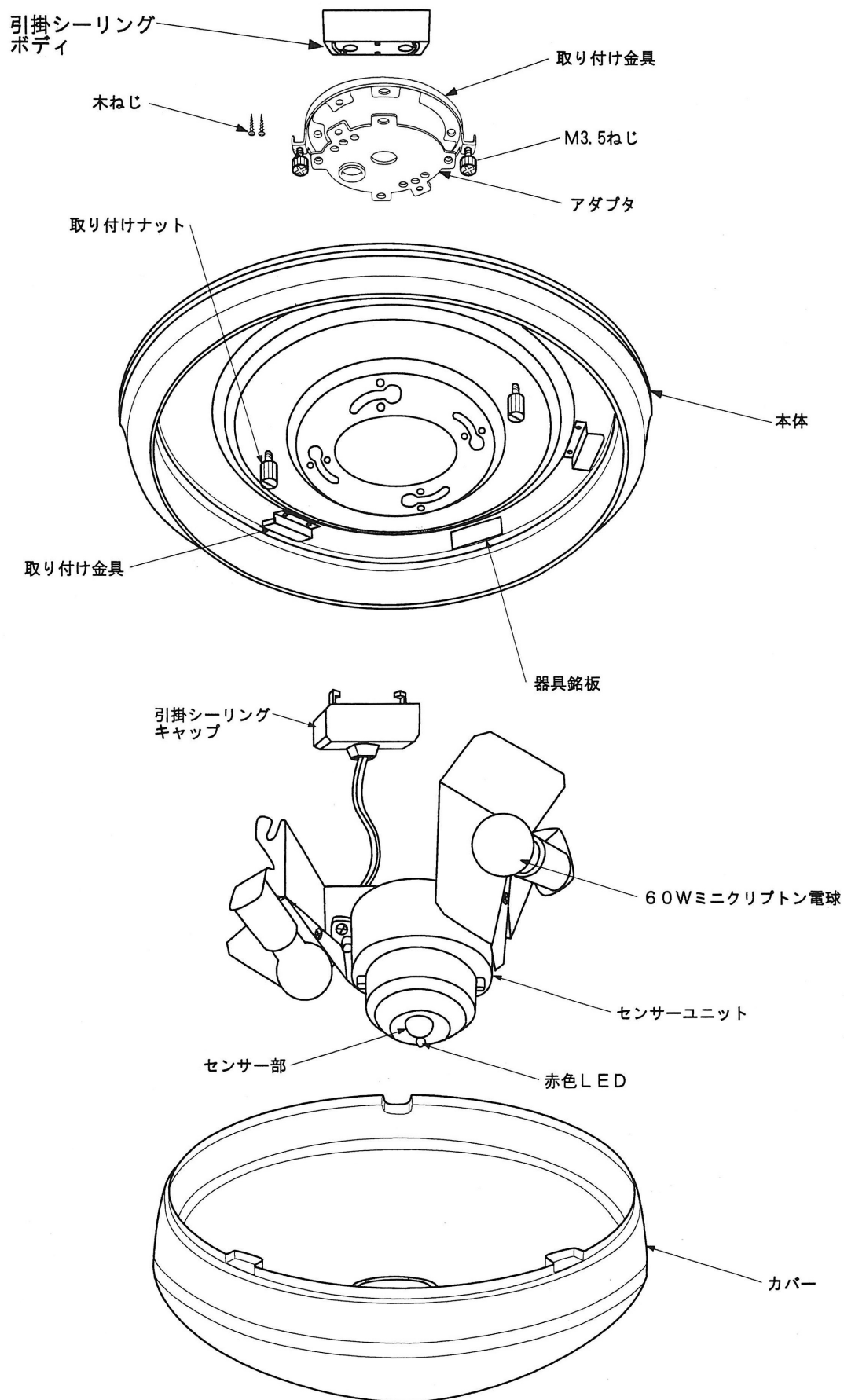
風でゆれるカーテンや植物のそば



エアコンの吹き出し口のそば
急激な温度変化のおこる場所



白熱灯のそば

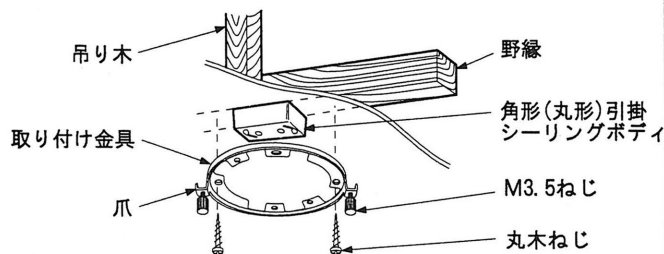


器具の取り付けかた

1. 本体とセンサーユニットの取り付け

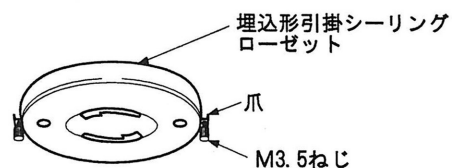
角形(丸形)引掛シーリングボディが天井に付いている場合

取り付け金具を吊り木などで補強された野縁の所に、付属の丸木ねじでしっかりと固定してください。



埋込形引掛シーリングローゼットが天井に付いている場合

付属の取り付け金具のM3.5ねじをはずし、埋込形引掛シーリングローゼットの爪のねじ穴に約3回転ほどねじ込んでください。



(1) 本体のダルマ穴にM3.5ねじの頭部をくぐらせ、右図の矢印の方向に本体を回してください。

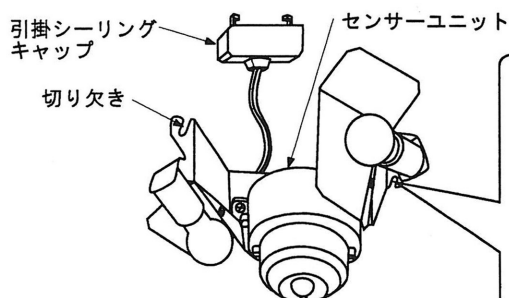
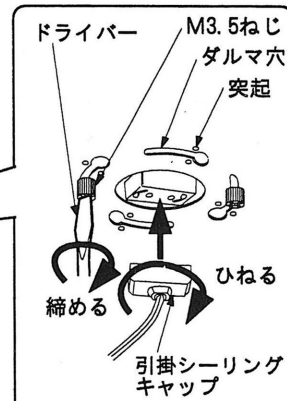
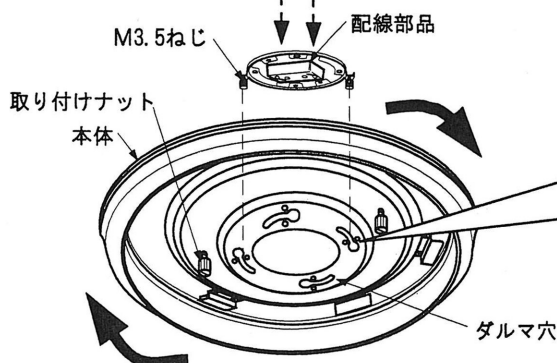
(2) M3.5ねじの頭部が突起をこえた位置で、ドライバーによりM3.5ねじをきつく締め付けてください。

❗ 検知しやすい方向に向けて取り付けてください。

● 4カ所のダルマ穴により本体の取り付け方向を90度ずつ変えられます。

(3) 引掛シーリングキャップを配線部品に差し込んでいっばいにひねってください。

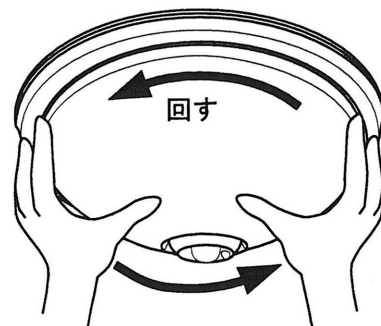
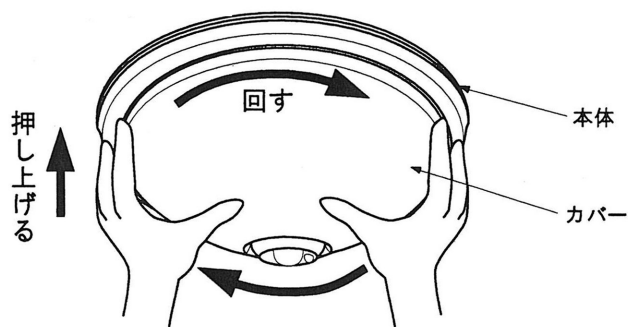
(4) センサーユニットの切り欠きを本体の取り付けナットに差し込み突起をこえた位置でしっかりと取り付けナットを締め付けてください。



2. カバーの取り付け

● カバーを本体に押し上げながら右方向にカチャンと音がして止まるまで回してください。

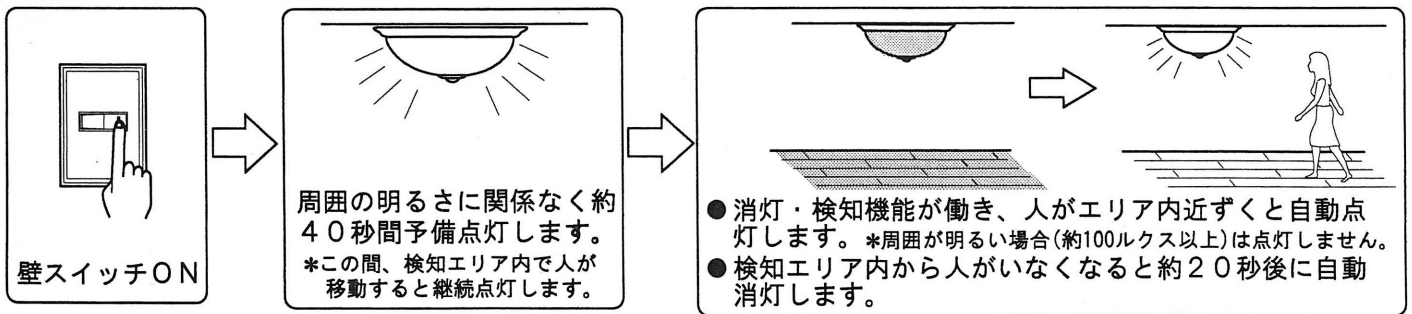
● カバーをはずす場合は左方向に回してください。



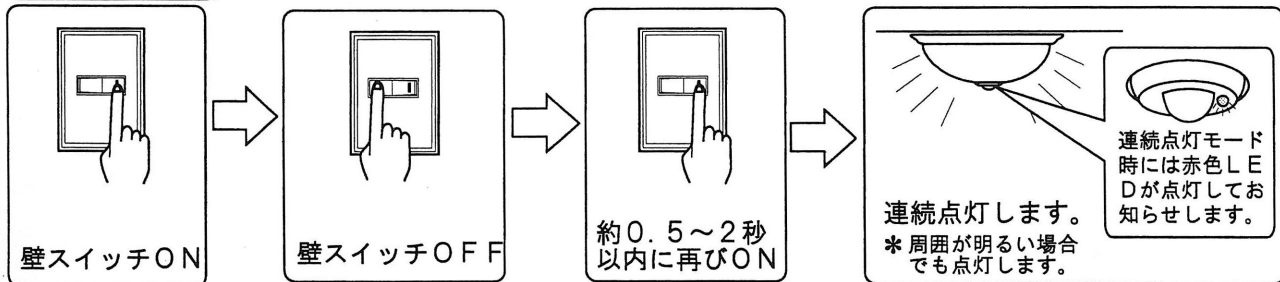
❗ カバーを軽く引っ張り確実に取り付けられているか確認してください。

3. 点灯モードと検知エリアの設定

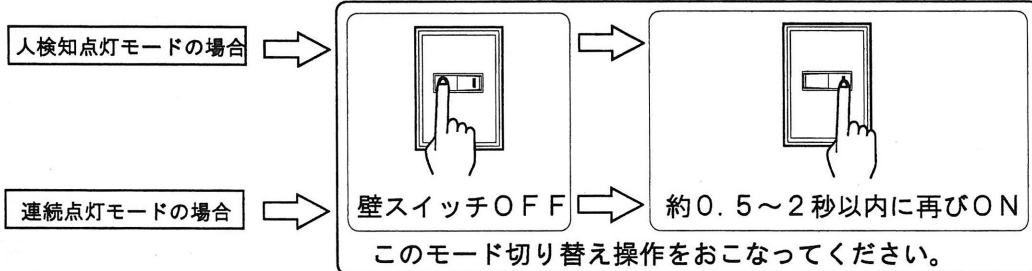
人検知点灯モード



連続点灯モード

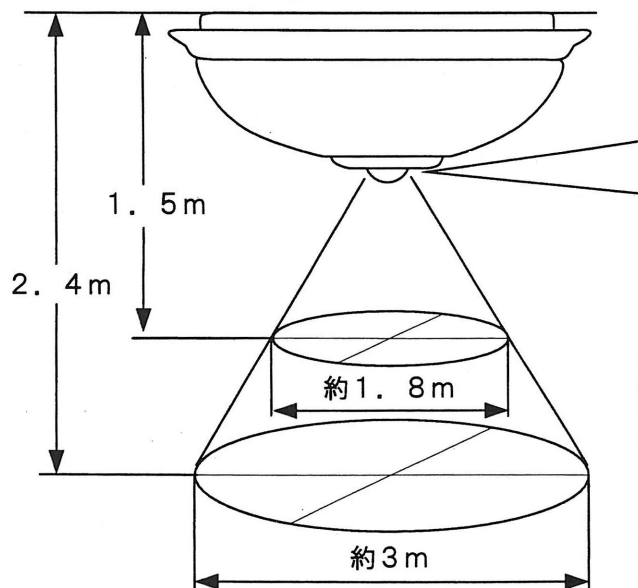


人検知点灯モードまたは連続点灯モードに切り替える場合

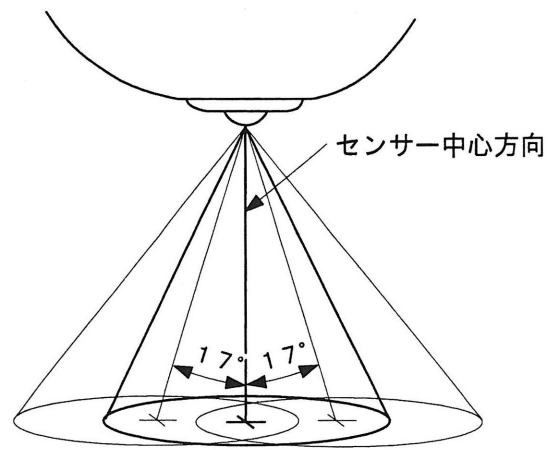


検知エリアの設定

- この器具の検知エリアは下図の範囲となっています。検知エリアに人が入るとセンサーが検知し器具が点灯します。
*センサー部の向きは、必ず検知しやすい方向を確認してから取り付けてください。



センサー部は下図の範囲で可動します。使用場所に合わせてセンサーの向きを調整してください。
(センサー中心方向から全方向に片側約17°可動します。)



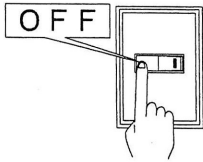
- 検知範囲は室温・人の発熱量・移動速度などにより多少変化します。
- 取付高さが高くなると、検知エリアが広がります。(取付高さは3メートル以下)
- 人の動きなどの温度変化を検知して点灯します。
*検知範囲内に熱源や動くものがあると、人がいなくても点灯する場合があります。
*ペットなど小動物でも点灯する場合があります。
*静止している人は検知しません。

保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

■ お手入れの際や、蛍光灯の交換の際は、必ず電源を切ってください。

* 感電の原因となります。



■ みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。

* 傷、変色、変形の原因となります。



■ 器具の点灯時及び消灯直後は、ミニ電球が熱くなっていますので、触らないでください。

* やけどの原因となります。



■ 電球を交換する際は、必ず指定の電球をご使用ください。

* 器具の異常過熱の原因となります。



60Wまで

ミニクリプトン電球
(ホワイト)

器具のお手入れ



- センサーが汚れていますと誤動作したり動作しない場合がありますので、定期的に掃除をしてください。
- 器具が虫やほこりなどで汚れましたら、きれいな布で軽くはたき落としてください。汚れが落ちない場合は、きれいな布に石けん水を浸してよくしぼったのちふき取ってください。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

仕 様

形 式	仕 様	定格電圧	消費電力	適合ランプ
LC12612H-T LC12612H-H		交流100V	120W	60Wホワイトミニクリプトン電球

- この器具は壁スイッチがONの場合、消灯しているときでも約0.5Wの電力を消費しています。

アフターサービス

- 故障かな?・・・と思われましたら
次の表にしたがってお調べいただき、なお器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式(器具銘板に表示してあります。)・故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

症 状	考えられる原因	処 置
検知範囲に入っても点灯しない。	● 壁(電源)スイッチがOFFになっている。 ● 周囲が明るい。 ● ランプが切れている。	● 壁スイッチをONにしてください。 ● 周囲が明るいとき消灯のままで、人検知センサーは動作しません。 ● ランプを交換してください。
点灯したまま消灯しない。	● 連続点灯モードになっている。	● 人検知点灯モードに切り替えてください。
検知範囲に人がいないのに点灯する。	● 検知範囲に人以外の熱源がある。(ストーブなどの暖房器具) ● 壁スイッチをONにした直後または停電復帰直後。	● 熱源を検知範囲より動かしてください。 ● 40秒後にセンサー検知モードに切り替わります。
検知範囲に人がいるのに消灯する。	● 人が静止している。	● 体を少し動かしてください。(静止している人は検知できません。)
検知範囲が小さくなる。	● 室温が高くなり、人と床面の温度差が小さい。	● 温度変化が小さい場合、検知しにくくなります。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときにお役にたちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

年

月

日

日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2 電話(03)3255-5256